

東教育財団だより

財政基盤の弱体化

東教育財団では、基本財産二十一億七千万円を国債と地方債で運用し、公益認定を受けて公益財団法人として再出発した平成二十三年度から平成二十八年年度までの六年間は、毎年度約三千八百万円の運用収益(平均運用利回り一・七六%)を得、事業費に二千七百万円、管理費に一千百万円を費やしてきた。

ところが、長引く経済不況を克服するため、大幅な金融緩和が進められ、超低金利政策(平成二十八年二月から「マイナス金利」政策)がとられ、全国の財団が運用収益の減少を危惧している。

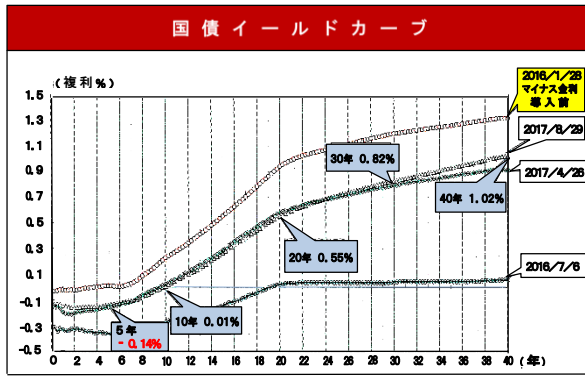
資金運用及び助成事業

検討委員会の設置

当財団においても、保有する第五十一回共同発行地方債(額面金額五億円 利率一・九〇%)が平

発行所
公益財団法人
東教育財団
大阪市中央区南本町
2-2-11 堺筋本町
西尾ビル6階
電話06(6262)7363
発行責任者 長谷雄雄

成二十九年六月二十三日に満期償還となり、平成二十九年年度の運用収益の減少が避けられないこととなった。



そこで、標題の検討委員会を設置し、超低金利状況下における資金運用のあり方と平成二十九年運用収益減に伴う助成事業のあり方を検討した。

平成二十九年 事業計画及び収支予算

平成二十九年六月二十三日満期償還となった第五十一回共同発行地方債(額面金額五億円 利率一・九〇%)の償還後の運用を、新発債の国債・地方債の金利状況を勘案して、当面、銀行に定期預金し、債券市場を見守ることとしたため、平成二十九年の運用収益が前年度比で約六百四十万円の減となった。

そこで、平成二十九年の助成事業は、対象事業と対象団体については前年度と同様としたが、助成額については、前年度助成額から概ね三割を減じた額とした。

その結果、運用収益を三千二百万円と見込み、事業費に二千百万円、管理費に一千百万円を計上した。

資金運用及び助成事業

検討委員会の開催

平成三十年度に満期償還となる国債・地方債は保有していないが、現下の超低金利状況を勘案して、平成二十九年六月二十三日満期償還となった第五十一回共同発行地

方債五億円の運用のあり方と引き続き見込まれる運用収益減に伴う助成事業のあり方を検討するため、標題検討委員会を開催した。



九月七日開催の検討委員会

平成三十年 見込み

現下(平成二十九年八月現在)、新発二十年国債の利率は〇・六%未満であり、この金利状況が続くとすれば、先の五億円は定期預金のまま据え置かざるを得ず、平成三十年度の運用収益は、平成二十九年六月二十三日満期償還となった第五十一回共同発行地方債の平成二十九年受取利息約三百十万円が減となる。

その結果、平成三十年度の運用収益を二千九百万円と見込み、事業費を一千八百万円、管理費を二百万円とせざるを得ない。

公益目的事業比率

公益法人は、毎事業年度における公益目的事業比率が五十%以上となるように公益目的事業を行わなければならない(公益認定法第十五条)。

当財団が行う事業は、すべて公益目的事業であるが、管理費に一千万円を要するとすれば、基本財産二十一億七千万円を、1%以上の利回りで運用しなければ公益目的事業比率を充足できない。

現下の超低金利政策が当分続いても、当財団は額面十億円、利率一・九%の国債を保有しており、その満期償還が平成三十七年六月二十日であるので、平成三十六年度まで毎年度少なくとも約二千五百五十万円の運用収益を確保できる。

しかし、これまでの当財団の事業実績を維持するには、実質的運用利回りとして年利一・七%を最低限のリスクで確保する必要があり、その

ための運用方法を模索することが課題である。

助成事業の紹介

平成二十八年度助成事業の具体例を紹介します。

❖ 学校教育事業助成

「地域の未就園児との交流活動」



（「なかよしデー」参加風景）

中大江幼稚園では、園児が地域の未就園児と交流する「なかよしデー」を開催し、ままごと遊びを通じて園児と未就園児が触れ合うことで、園児は未就園児に優しく思いやり、未就園児は園児に親

しみの気持ちを醸成した。また、未就園児の保護者も「なかよしデー」に参加することにより、幼稚園生活への期待感を持ってもらえた。

（助成額二〇万円）

「豊かな心を育てる読書推進事業」

中大江小学校では、子ども達が靴を脱いで、座り込んだり、円座になったりして、自由に本に親しめるよう、講堂前ホールに人口芝を敷き、靴箱や読書カードを入れるトレイを整備するなど読書環境を整えた。



（人口芝の上で読書）

これにより、休み時間や放課後など、また、雨の日に子ども達が

すすんで読書に親しむようになり、豊かな感性が育まれた。

（助成額六〇万円）

「震災に学ぶ交流活動と多様な体験学習」



（防災フォーラム風景）

上町中学校では、地域や関係機関の協力を得て、防災訓練や防災教育を実施するとともに、釜石から講師を招き、防災フォーラムを開催した。また、車いす体験学習、職場体験学習、平和学習など多様な体験学習を実施した。

これにより、生徒たちの防災・減災意識が高まり、さらに、部活動や生徒会活動などの自主活動に

活性化の兆しがみられるようになっていった。
(助成額六〇万円)

❁ 社会教育事業助成

「区内PTAの交流と

情報交換促進事業」



(バレーボール大会)



(指導者研修会)

中央区PTA協議会では、各校園PTA対抗の「バレーボール大会」「ソフトボール大会」「卓球大会」を開催して、区内PTAの交流を図り、また、「指導者研修会」や「女性会員のつどい」を通じて、

活動の情報交換を促進した。
(助成額五〇万円)

❁ 生涯学習事業助成

「南小学校生涯学習ルーム」

南小学校の四〜六年生の希望者を対象にダンス指導（「ストリートダンス教室」）を行い、体力増進と異学年交流を図った。また、ボランティアにも参加してもらって幼小中校種毎の「読み聞かせ」を行い、読書への興味を深めるとともに世代間の交流も図った。
(助成額一〇万円)



(生涯学習交流会に参加するストリートダンス)

❁ 地域文化事業助成

「中央区子ども元気事業」



(人形劇フェスティバル風景)

中央区子ども元気事業実行委員会では、七月十八日に中央会館で「人形劇フェスティバル」、三月十二日に区民ホールで「春の子ども広場」を開催し、子どもの情操教育、親子の交流、小さい子どもを育てる親世代の交流などを図り、中央区のコミュニティの活性化に寄与した。
(助成額二〇万円)

❁ 地域まちづくり事業助成

「ふれあい学習事業」

愛日地域社会福祉協議会では、ふれあいものづくり・ふれあい歌の会・和菓子ワークショップ・ふれあい健康学習会・ふれあい体操を開催し、地域住民のコミュニケーションの輪を広げ、併せて、大阪の伝統芸能や船場の歴史・文化等を幅広く学んだ。
(助成額一五万円)



(寄せ植え教室風景)

おおさかべんおもしろこう
大阪弁面白考
 ー意味深なことばー

大阪弁は、ユーモラスで、含みが多く、場合によっては意味が変わり、奥の深い言葉が多い。その代表例を挙げる。

【アンジョウ】 うまく、体裁よく、丁寧になどの意味で使われるが、もともとは「味よく」であり、次のアンバイと同義ともなる。

【アンバイ】 漢字で書くと塩梅で、塩は吳音で「あむ」。だから飲食物に加えて調味する塩と梅酢が原意で、これから転じて、①味の加減、調味 ②物事の折り合い、ほどあい ③体の具合などの意で使われる。

【エグツナイ】 濃厚な、辛辣な、酷烈不快な場合に使う形容詞で、牧村史陽氏は「ちよつと標準語には訳すことのできぬ大阪独特のえげつない言葉」と解説する。

・あいつ、エグツナイやっちゃ
 シブチンの物汚い奴、高利を貪る貪欲な親爺、年増女の厚化粧、助平爺も、みんなこの中に含まれ、かなり多角的。

・そないにエグツノ言わんかてええやんか
 そんなにこつびどく、ずけずけ言わんでもいいやないか。



(日本一長い天神橋商店街で見つけた大阪弁の看板)

【エライ】 大阪弁のエライは、「偉い」のほか、奇人変人とか、とんでもない人という意味でも使われる。また、「たいへんな」「たくさん」「とても」さらには「疲れた」などの意味でも使われる。呆れ果てた口調で「どエライ人」と言えば、「偉い人」ではなく「とんでもない人」である。人混

みで「エライ人でんな」と言えば、「たいへんな人混み」「たくさんの人」の意味である。行楽帰りに寝込んでしまった孫を背負って帰り「エライわ!」と言ったら、これは「疲れた」の意味である。もつと難しいのは「エライこつちゃ」「エライやっちゃ」と言ったとき、本当に大事件とかとんでもない人のこともあるが、実はたいしたことがないことも結構多いことである。

【オモロイ】 標準語の「おもしろい」のし抜きで、「風変わりな」「妙ちきりんな」という意味のほか、ストレートな褒め言葉としても使われる。

「オモロイ顔してよる」「オモロイ絵やな」と言えば「ややこしい顔」「ややこしい絵」というような意味であるが、大阪人は友人から「あの本(映画)オモロかったよ」という感想を聞くと、必ず読んでみよう・見てみようと思う。「あいつはオモロイ奴やで」と聞くと、会うのに値する人物だと判断する。大阪で一番女の子にもてる条件は「オモロイ男」である。

【ケツタイ】 妙な、変な、変てこな、おかしいな、奇態な、いやな、不思議などの意味があり、先の牧村史陽氏は「いろいろの意味を含んだ実にケツタイな言葉であつて、エグツナイとともに上方弁の両横綱といつてよい」と解説する。

・ケツタイな人
 若い女性から言われたら、常軌を逸した男という意味にもなり、いやらしい人、助平ともなる。しかし、求愛した時に「ケツタイな人」と軽くあしらわれたとしても、まだ脈がある場合もあり、その場の空気によつて的確な判断が必要である。

・ケツタイな顔してどうしたんや
 変てこな顔、何か妙に考え込んでいるような常と違った顔
 これらの言葉を、その場の状況に応じて、互いが適切な意味を選び、了解して使いこなせるのが大阪人である。

(槇野 勝・記)

*このコラム欄への投稿を募ります。テーマは「おおさか」です。一五〇〇字程度でお願いいたします。